

震災に強いまちづくり方針

— みんなで創る “防災自律都市” 名古屋 —



平成27年 1 月 名古屋市



目次

1 策定にあたって

1-1 背景・目的	1
1-2 震災に強いまちづくり方針とは	3

2 現状と課題

2-1 名古屋市の概況	8
2-2 地震災害危険度評価	12
(1) 建物倒壊の危険性（地区の建物の壊れやすさ）	13
(2) 道路閉塞の危険性（地区の避難、救援活動のしにくさ（道路））	16
(3) 火災延焼の危険性（地区の燃え広がりやすさ）	21
(4) 火災避難の困難性（地区の避難のしにくさ（避難場所））	25
(5) 津波浸水の危険性（想定される津波の浸水深・区域・到達時間）	28
2-3 課題	30
(1) 避難困難の解消	30
(2) 建物倒壊等の防止	30
(3) 火災延焼の防止	31
(4) 津波に強い地域の構築	31
(5) 都市機能の長期停止の防止	31

3 震災に強いまちづくり方針

3-1 目標	33
3-2 震災に強いまちづくり推進の視点と方針	34
3-3 都市防災施設の設定の考え方	35
(1) 避難地の設定	35
(2) 防災道路の設定	41
(3) 骨格避難路の設定	44
3-4 震災に強いまちづくりの施策	47
(1) 避難しやすい市街地づくり	49
(2) 壊れにくい市街地づくり	52

(3) 燃え広がりにくい市街地づくり	56
(4) 津波に強い地域づくり	58
(5) 速やかに回復できる都市づくり	61
3-5 市街地形成上の重点施策	65
(1) 都市防災施設の整備と沿道建物対策	65
(2) 木造住宅密集地域の改善	76
3-6 地域における防災まちづくりの推進方策	81
(1) 災害リスク等の情報の提供	81
(2) 専門家の派遣等	83

参考資料

避難地一覧	85
防災道路一覧	87
用語説明	88
地震災害危険度評価の手法	95
検討体制・経緯	122